

胃部 X 線検査を受診する方へ

より安全に、精度の高い胃部 X 線検査（バリウム検査）を受けていただくために、日本消化器がん検診学会推奨の安全基準に沿って、下記に該当する方には受診をご遠慮いただく場合があります。該当項目のある場合には必ず健診スタッフへお申し出くださいますよう、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。注）赤字表記は検査ができません 2019.2.19 改正

消化管疾患

- ×消化管穿孔または疑い（治療中含）
- ×消化管急性出血（治療中含）
- ×腸閉塞の既往（内視鏡をお勧めします）
- △消化管手術の既往（※ 術後 1 年以内不可）
- △便秘（検査当日含み 4 日間排便なしは不可
健診開始までに改善すれば可）

循環器疾患

- ×高血圧（180/110mmHg 以上は不可：最高血圧、最低血圧いずれか高ければ不可）
- △心不全（※ 水分制限は不可）
- △心疾患術後（※ 術後 1 年以内不可）
- △虚血性心疾患…ex) 狭心症、心筋梗塞など
（※ 1 年以内に発作があった場合は不可）

呼吸器疾患

- △喘息（※ 発作時治療中不可）
- △慢性呼吸器疾患（※ 酸素マスク使用等は不可）
- △手術の既往（※ 術後 1 年以内不可）

腎疾患・糖尿病

- ×人工透析中
- △慢性腎疾患（※ 水分制限あり不可）
- △糖尿病（※ 当日朝治療薬使用時不可）

脳血管障害

- △脳血管障害（※ 1 年以内に発作不可）
- △頭部手術（※ 術後 1 年以内不可）
- △認知症（理解困難は不可の場合 有）

運動障害

- △麻痺・疼痛（体位変換困難は不可）
- △手術の既往（※ 術後 1 年以内は不可）
- △頸椎・靭帯治療中（体位変換困難は不可）
- △体型・体形（体位変換困難
×体重 120 キロ以上不可）

その他

- ×妊娠またはその可能性
- ×アレルギー（バリウム・発泡剤）
- △授乳中の方：原則中止
*但し、下剤服用後 24 時間、断乳が可能な場合は検査可能とする。
- △体調不良（検査当日の状態を判断）
- △検査前の飲食（問診で判断）
- △メニエール病（当日の状態を判断）
- △ペースメーカーを使用している方は検査前に必ず申し出て下さい。（オーバーセンシングのリスクがあります。）

- ※ は医師の許可があれば可
- △ は問診医もしくは技師の判断を仰いで下さい。

●日本消化器がん検診学会胃 X 線検診安全基準より